

(3) 未来山梨創生委員会  
(総括)

委員長 上原伊三男

当委員会は山梨経済同友会がこれまで長年取り組んで来た「どうする！山梨～人口減少で未来山梨はどうなる！？」、「地域経済が弱体化している山梨の将来に対する危機感不足！」の主テーマに対して、地域総合力や民の知見・スピードが問われる中で、「連携や成果の重要性」を念頭に、会員とともに「目に見える形での委員会活動」を目指して、各団体との連携を視野に入れた事業活動を行っております。

昨年度より山梨県の諸課題に具体的に取り組んでいくために、「未来の山梨を考える部会」「つばさを広げる部会」「山梨ネットワーク部会」、「次世代育英部会」「運営部会」の5部会の構成としています。

「未来の山梨を考える部会」では、県幹部との意見交換を経て、「将来の山梨のためになる事業をタイムリーに行っていく」という方向性から、先ず「女性活躍パートナー会議」を創設しました。山梨県を女性が活躍できる地域・女性が推進する会議として注目・期待されて来ています。コロナ対応に気を使いながら3回会合を開きました。各企業の女性活躍の推進はもちろん、山梨の将来の為になるような進化を期待していきたい。

「つばさを広げる部会」では、県内5大学と締結した『産学連携協定：つばさを広げる会～イノベーションを起こす若い力の創造～』をもとに、昨年度2回勉強会を開催したものの、本年度はコロナ（第1～第5波）のため、継続実施出来ませんでした。今後も、「最先端で活躍する一流の企業経営者・クリエイターから直接学生が学ぶ」機会を提供する事によって、将来の地域人材（若者）育成の成果や産業振興に資する人材育成の成果に期待していきたい。「女性活躍パートナー会議」と同様、地域創生・山梨の魅力アップにも寄与していくと思う。

「山梨ネットワーク部会」では、ホームページの充実・進化により同友会全体の情報発信強化を目指した活動を行いました。会員や県民に対する「山梨県の良さの発信」や「ご意見投稿による情報集約」など、山梨県における経済同友会ならではの存在価値の向上もさらに図っていただきたい。また、5G等の研究を行い、会員企業の生産性向上や働き方改革への活用検討を引き続きお願いしたい。皆様のご協力もお願いする。

「次世代育英部会」では、次代の山梨を担う若者（中・高・大学生）に出張授業を実施する。特に山梨県立大学とは連携協定のもと客員教授として各講座を担当するが、何れについても新型コロナウイルス感染症への対応が続く中で、継続講義実施の状況ではなかった。今後については、アフターコロナ、ウィズコロナの時代における社会の状況をよく認識する中で、活動を検討し進めていく。

「運営部会」は常設の部会として主に各種の会議や連携事業・イベントなどの運営や会員交流事業の運営を担当するが、コロナ感染症のため、予定していたすべての会員交流事業が中止となり、部会としても、会員の皆様のご期待に沿えずまことに残念な年であった。部会には、引き続き、来期以降の会員増強も含め会の活性化に向けて積極的な運営をお願いしたい。

今後も山梨経済同友会の存在意義をアピールできるよう、引き続き汗をかいていきたいと思えます。

以下、各部会長による報告を致します。

以上

## ① 未来の山梨を考える部会活動報告

部会長 上原 伊三男  
副部会長 清水栄一  
副部会長 桐井隆行

当部会は、昨年度より「未来山梨創生委員会」内に属し、「山梨県の課題に対して県民のみなさんと一緒に勉強し、未来の山梨を考えていく」方針に基づき県や市の協力を得て事業を行います。

### (1) 活動報告

#### 「女性活躍パートナー会議」の創設

山梨経済同友会では数年前より、山梨県の人口減少対策として、山梨県を女性が活躍できる地域としてPRし、環境整備を推進することを、山梨県に提言してきました。

昨年、新DCTP委員会が山梨県に対して行った女性活躍への提言を背景として、『女性活躍パートナー会議』を山梨県、甲府市と連携して立ち上げました。

この会議の目的は、各企業（職場）より、女性活躍に中心的に取り組んでいる女性リーダーを会議のメンバーとして推薦いただき、講師に活躍する女性を迎え、講演会による学びや、メンバー同士の情報交換（異業種交流）を行うことにより、各企業の女性活躍の推進はもちろん、山梨の将来の為になるような進化のきっかけを期待するものです。この様な形の組織は全国的にも例がありません。

コロナの為、第1回は9月⇒11/20、第2回は3/15⇒4/26に順延とするなど、本年は関係各位にご心配をおかけしながらも日程調整を行って、広い会場を準備し感染対策を万全に行う中で、会議開催を致しました。

#### ■第1回会議

日時 令和2年11月20日（金）16時～18時

会場 ベルクラシック甲府 3F「エリザベート」

参加 50名

次第 主催者代表挨拶 （入倉要代表幹事）

来賓（顧問）ご挨拶（樋口雄一甲府市長）（長崎知事は公務のため欠席）

会の主旨説明 （上原伊三男部会長）

○第一部講演 山本浩実様（住友生命 名古屋支社長）

演題 「夢を叶える」～感謝と恩返し

○第二部講演 境麻千子様（東日本電信電話 取締役千葉事業部長）

演題 「ICTる？」

#### ■第2回会議

日時 令和3年4月26日（月）15時～17時

会場 ベルクラシック甲府 3F「エリザベート」

参加 75名

○第一部講演 渡邊弘子様（ものづくりなでしこ代表理事/富士電子工業(株)社長）

演題 「多様な働き方とは？」

○第二部講演 宮沢由佳 様（参議院議員・ちびっこはうす理事）

演題 「あなたらしい素敵な未来の画き方♪」

#### ■第3回会議

日時 令和3年7月12日（月）15時～16:40

会場 ベルクラシック甲府 3F「エリザベート」

参加 70名

○講演 飯野奈津子 様 (フリージャーナリスト・NHK 専門解説委員)

演題 「リーダーに求められる人間力」～誰もが輝いて働くために～

■第4回会議

日時 令和3年10月予定 (コロナにより延期)

コロナ対応により一旦中断し、先行きを見ながら再開を目指していきたくと思います。

(2) 今後の活動について

山梨県や甲府市も協力的に参画しバックアップして頂いていますので行政とタッグを組みながらこの会を盛り上げていきたいと思っています。

第1回会議



第2回会議



第3回会議



## ② つばさを広げる部会活動報告

部会長 上原 伊三男  
副部会長 清水栄一  
副部会長 桐井隆行

当部会は、「5大学や県と連携し、一流の経営者を招聘し、優秀な学生を育成する『つばさを広げる会』を定期的に開催し、山梨県内で学ぶ若者が将来の夢を考えるきっかけとする」事業を行います。

### (1) 活動報告

当部会は、一昨年（2019年7月19日）県内5大学（山梨大学、山梨県立大学、都留文科大学、山梨学院大学及び山梨英和大学）と山梨経済同友会との連携協定調印式・記者発表「つばさを広げる会～イノベーションを起こす若い力の創造～」により会が発足されましたが、これを受けて、事業として実行していくための部会として本会内に開設しました。

これまで第1回目の勉強会（2019.11.7）および第2回目（2020.2.21）の勉強会を実施しています。

本年度に入って第3回目の講師を落合陽一氏にお願いして実施する予定を立てましたが、コロナ禍のため（人数150名規模の勉強会ということもあり）日程や詳細等固まらず中止とし、その後、再開に向け鋭意検討を重ねて参りました。

この間、連携協定に定める有効期間（2年間：7/19）が迫るなか、5月の幹事会で協定書の有効期限を1年間延長・継続するとの決定がなされたので、5大学との継続協議を行い、勉強会再開に向けて2名の講師に声掛けし、9月の開催を目指しました。

しかしながら、7月の時点でクラスターの発生も起こりましたし、まだまだ開催のタイミングではないと判断されることから、やむを得ず来年以降に開催延期する決定を幹事会で了承され、その旨各大学の連絡担当者および大学長あて連絡を致しました。

### (2) 今後の予定

今後、コロナの状況を見据えながら、イベントに対する県内・学内の方針や実施状況、学生の集まる時期や講師の選定など全体を踏まえて再開を予定していきたく思っています。なお、次回からは高校生にも対象を広げていく予定です。

運営や中身も皆さんに満足いくような会にしていきたいと思っていますので、会員各位には引き続きご協力をお願いします。

以上



### ③ 山梨ネットワーク部会活動報告

部会長 齊藤基樹  
副部会長 豊田 等

#### 1. 【活動目標】

当部会は、「山梨経済同友会のホームページを充実させるとともに、情報収集&発信ツールとして進化させる。また、5G、AI、IoTの研究を行い、生産性向上や働き方改革への活用を検討する。」を今年度の目標にしております。

#### 2. 【活動報告】

当部会のホームページは、2017年12月創立20周年記念事業として全面リニューアル(2012年2月以来の改編)を行いました。以降、同友会の会報としての役割をメインにしつつ、全体に関わる各種情報を集めながら、タイムリーに発信していく事を基本に活動してきました。ホームページからは、各部会活動の報告や幹事会議事録の掲載、各種会合のご案内や報告・広告といった情報を即時、掲載しています。

本年度は、みなさまから頂いた情報を基に、「山梨の名店ご案内(やまなしクリップ)」を集約し、新たに【山梨の“天然温泉”のおすすめ情報(3.9.17版)】を公開しました。従前からの【山梨の“食の名店”のおすすめ情報(1.5.24版)】とともに、ご活用願えれば有難く思います。また、新たに「女性活躍パートナー会議」Webを追加しました。

埋め込んだフェイスブックは、様々な情報、四季の移ろいや変化を感じさせる県内様々な取組や行事・イベント情報など随時シェアしています。

5G、AI、IoTの研究については、今年はコロナ禍ということもあって、会員の皆さまのご希望を募り、2月4日(木)~7日(日)、5G見学会「ドコモオープンハウス2021」をオンラインでご参加頂きました。ドコモ豊田支店長に便宜を図っていただき真にお礼申し上げます。見学会では、新技術を活用した様々な技術・サービスやソリューションの展示会(デモ会)や講演、未来体験を通じて、業界で広がるIoT活用事例や可能性、未来の暮らしを見せていただきました。我々の生産性の向上や改革・革新のヒントを頂いたものと思います。

#### 3. 【活動予定】

今後も幹事会の模様、委員会の活動、お知らせなど、会報としての役割や、会員相互のホームページの有効利用を図ります。さらには、トップページからいろんな方に見ただいて山梨の良さ発見につなげていくコンセプトで、会員の皆様からのお勧め観光情報などを加えながら充実させ、同友会のPRや山梨ブランドの発信に役立てていきたいと思えます。同友会メンバーが紹介する山梨の良いところ、素敵なお店、美味しいところ(おすすめ情報)を会員推薦の形で情報発信が出来ればと考えています。

5G等の研究については、ICTに関する勉強会とは別に「展示会参加」の形で見学会を継続して参りたいと思っております。

また、来年25周年を機にSDGS推進を代表幹事より承っております。部会として積極的に関わって参る所存です。

ご理解いただき、ご協力をお願いします。

部会では、来期に向けて、更に一層具体化・推進していく所存です。

1年間お世話になりました諸兄に心より感謝申し上げます。

以上

# 山梨経済同友会ホームページのご案内



山梨経済同友会  
Yamanashi Association of Corporate Executives



新着情報



経済同友会について



広報・発信



入会案内



サイトマップ



## サイトマップのご紹介(ホーム画面)

### ■新着情報

○お知らせ(新着順)

カテゴリ(委員会)別・月別・年別に記事検索

○2017.11 更改以前のホームページ(お知らせの記事)

### ■経済同友会について

○代表幹事あいさつ、経済同友会とは、設立趣意、役員、規約・規定、組織、総会資料、幹事会議事録(会員専用)、全国の経済同友会

### ■広報・発信

○委員会提言書

○経済人のコラム「時局寸評」

○産学連携・交流活動

○山梨の名店ご案内(やまなしクリップ)

山梨の“天然温泉”のおすすめ情報(3.9.17 版) new!

山梨の“食の名店”のおすすめ情報(1.5.24 版)

○女性活躍パートナー会議 new!

○つばさを広げる会 new!

### ■入会案内

### ■フェイスブック

#### ④次世代育英部会活動報告

部会長 築田裕彦  
副部会長 伊藤祐寛  
副部会長 丸茂智史  
副部会長 饗場紀仁

#### 活動経過

##### (1) これまでの経緯

当部会は、平成28年10月6日に締結された山梨県立大学と山梨経済同友会の連携協定に基づき、大学の要請により講座に講師として同友会会員を派遣する活動を中心に行ってきました。

これまでは前期「インターンシップ講座」(3コマ)、後期「地域企業実践論」(2コマ)、「経営史」(1コマ)を基本として行ってきました。

しかし昨年来の新型コロナウイルス感染症の拡大により、令和2年度は大学の講義は中止となり、その後再開されたもののオンライン授業が中心となり、大学から連携講座は実施しないとの決定がなされました。

以降、現在に至るまで新型コロナウイルスの影響が続く中で、令和3年度前期まで連携講座は実施することができませんでした。

##### (2) 令和3年度後期講座に向けての活動経過

令和3年度から県立大学では早川新理事長のもと新しい体制がスタートしました。当部会としてもコロナ禍のなかでの今後の方向性について協議を行い、最終的に大学側との合意を得るべく、活動を行いました。

- ・6月24日 部会打合せ(事務局にて)
- ・7月15日 県立大との協議・意見交換(幹事会会場、古名屋ホテルにて)
- ・8月5日 県立大学との協議・意見交換(県立大学理事長室にて)

理事長、担当理事、担当教授の各先生方と令和3年度の後期講座、令和4年度の講座のあり方、方向性について意見交換を行いました。大学からは、学生にとって地元企業の経営者の皆様の話を直接聞く機会は貴重であり、状況が許せば来年度以降も講師を派遣してほしいとの要望も出されました。

検討の結果、現段階では山梨県がまん延防止等重点措置の対象区域に指定されるなど、ますますコロナの感染拡大防止対策が求められ、各種活動が制限を受けている状況に鑑みて、以下の対応とすることで合意しました。

- ① 令和3年度後期講座も前期に引き続き中止とする。
- ② 令和4年度の講座については、来年1月～2月にその時の状況を踏まえて協議を行う。  
対象となる講座は、「地域企業実践論」、「中小企業論」の2講座の予定。

##### (3) 来年度(令和4年4月以降)講座に向けて

ワクチン接種も徐々に進んでいますが、新たな変異株がまん延するなど、当面コロナ感染症の影響は続くものと思われます。そのような中で大学の講座のスケジュールや方法(対面、オンライン、あるいはハイブリッド)を踏まえて、大学との協議を重ねていきたいと考えています。

講座開始の際は、会員各位のご協力をよろしくお願いいたします。

以上

⑤ 運営部会活動報告

部会長 齊藤勇介  
副部会長 伴野公亮

当部会は、各種の会議や連携事業・イベントなどの運営を担当するとともに、会員交流事業（会員交流に関して円滑な運営を行う）を担当し、また会員拡大など内部充実を図っていく常設の部会である。

◇活動実施報告

- ① 山梨学院大学連携協定調印式  
日 時 令和2年10月29日（木）14：00～  
場 所 学院大クリスタルタワー7F 広報スタジオ  
内 容 教育活動その他の取組みについての外部評価の実施に関する協定  
参加者 入倉代表
- ② 2020年度全国経済同友会代表幹事円卓会議（中止：令和3年2月書面会議実施）  
日 時 令和2年11月9日（月）（予定）  
場 所 函館市  
参加者 入倉代表、長澤代表  
全国セミナー開催および各地経済同友会による地方創生・地方活性化の取り組み
- ③ 令和3年新年祝賀合同互礼会（中止）  
日 時 令和3年4月8日（木）17：00～  
場 所 甲府記念日ホテル1階昇仙閣  
県経済3団体による恒例の互礼会
- ④ 第33回全国セミナー（デジタル大会：ライブ&リアルにて実施）  
日 時 令和3年1月7日（火）13：00～  
場 所 ライブ配信&リアル会場：東京マリオットホテル  
テーマ 「新しい日本の再設計～コロナショックを新日本創造の契機に～」  
参加者 （リアル）入倉代表、事務局  
（ライブ）長澤、大嶋、上倉、佐々木、鈴木、渡邊、各氏
- ⑤ SDGs推進に関する協定締結式  
日 時 令和3年7月1日（木）13：00～  
場 所 甲府商工会議所 5Fホール  
県経済3団体による連携協定
- ⑥ 東日本大震災10周年追悼シンポジウム  
日 時 令和3年7月4日（日）13：00～  
場 所 ウェスティンホテル仙台 2階 グランドボールルーム  
参加者 入倉代表、事務局  
追悼式典、基調講演
- ⑦ SDGsアンケート実施（3団体）令和3年7月30日（金）  
SDGs取組セミナー（3団体）令和3年9月9日（木）オンライン実施
- ⑧ 山梨学院大学の自己点検評価に係る外部評価実施  
日 時 令和3年9月16日（木）14：00～  
参加者 入倉代表（Zoom meeting）

◇コロナ感染症対策への対応状況（8月20日～9/30）報告

- 8月18日（水）新型コロナウイルスに関する当面の対応方針通知（9/12まで）

＜以降、すべての会合、食事等の開催を中止または延期＞

- 9月2日（木）幹事会（書面会議）実施
- 9月10日（金）新型コロナウイルスに関する当面の対応方針通知（9/13以降）  
＜9/13より県の協力要請を遵守しながらの活動再開＞  
皆様のご理解ご協力にあらためて感謝申し上げたい。

◇活動方針等

本年度についても、昨年度から続くコロナ感染症のため、予定していたすべての会員交流事業も中止となってしまう、皆様のご期待に沿えず残念な年でありました。活動再開後の現在においても、感染症対策を念頭においた運営スケジュールを求められる異常事態となっております。

恒例の「親睦会」、「バスツアー」、「ゴルフ大会」といった会員相互の親睦・交流の機会や、イベント、「全国経済同友会セミナー」など、来期は、状況を見ながら会員の親睦や交流の場を設けて、今後も会員相互の啓発と親睦を図り、会員同士の絆を深めていきたい。

今期の会員増強は目標5名のところ1名の新会員加入に止まった。メンバーを増やしなが、来期以降の活性化に向けて積極的に運営していきたいと思う。これまでの運営に当たってのご協力に感謝したい。

来期は会員増強目標を3名に致したいのでよろしくお願いする。

以上



山梨学院大学連携協定調印式  
(2.10.29)



SDGs推進に関する協定  
締結式(3.7.1)